

PROPHETS AND PROFITS

奇跡の力で富を生むガーナの教会

PHOTOGRAPHS BY TOMASO CLAVARINO

Picture Power



「玉座」に座るオビニム(右ページ)はガーナで最も多くの信者を抱える宗教指導者の1人だが過去には銀行事件を起こして逮捕されたこともある。ガーナに無数に存在する教会の1つに認められた信者、教会の存在はガーナ人たちの感情にまで影響を与えるようになった。

数千人の信者が歌い、踊り、折り始める。「天使」は手を後ろに組んで胸を張り、その様子を見守る。スーツを着こなした天使の前に数人が歩み出て、足元に紙幣を落とす。それを見て、天使は満足げにうなずいた。

ダニエル・オビニムが牧師を務めるガーナのキリスト教会では週3日、こうした光景が見られる。牧師の肩書では満足できないオビニムは、「天使」を自稱している。

先進国では教会に通う人が減少傾向にあるが、アフリカ諸国ではその数が年々増加。ガーナでは福音派などの宗派が勢力を伸ばし、年4%の割合で信者を増やし続けている。

アフリカの教会指導者はパワフルだ。その声はテレビやラジオを通じ、町中で鳴り響く。人気の教会には多額の献金が集まるが、税金はからない。

その結果、教会関係者は国内有数の金持ちになった。もはや教会は巨大なビジネスで、社会や政治にも強い影響力を持つ。教会は信者に富と健康を約束する。エイズも不妊症も奇跡の力で治療でき、永遠の繁栄をもたらすこともできる、と。その言葉を信じるのは、世界有数の貧しい生活を送る人々だ。





ガーナの首都アクラの道端に立つ教会の広告看板。こうした看板は国中で見られるが、教会自体も正確な数が分からないほど多い



ナイジェル・ゲイジーは自らの教会を設立する前はエンジニアだった。同性愛を嫌悪し、同性愛者は人間ではなく犬だと誤く



洗礼は生活を向上させ、寄付は富や利益をもたらすと教えるペンテコステ派などの教会では、洗礼のたびに数千人から寄付が集まる



礼拝後の信者たち、多くの信者を抱える教会の礼拝には政治家たちもやって来て、寄付をして司教や牧師とのツーショット写真を撮っていく



病期に苦しむ家族を病院ではなく教会に連れてくる信者は多い。その選択が、悲劇的な結末をもたらすことも少なくない



オビニムは財力にもをいわせて、レンジローバー8台、SUV5台、クライスラー3台を所有している。家も20軒以上所有する(下)が、キリストがもうすことを許したと話す



(左上から時計回りに)オビニムが所有するテレビ局の生放送番組のスタジオ。午前4時に放送されている牧師や支援者たちによるラジオ番組の収録風景。ペンテコステ派の教会が創立した大学。莫大な富を持つ一握りの教会権力者がメディアだけでなく学校や病院といった施設を設立し、無秩序に運営を独占することも

多くの可教・牧師は金銭的に成功していることを隠されることなくアピールし、オビニムのように派手な服装で教壇を飾る者も少なくない



撮影:トマソ・クラヴァリーノ

1986年生まれ、ドキュメンタリー写真家兼ライター。ワシントン・ポスト、ガーディアン、ショビーゲルなど欧米の紙誌で活躍している。並行して個人プロジェクトも進めており、2017年には欧州議会などで講演も行った

Photographs by Tommaso Clavertino for the Pulitzer Center on Crisis Reporting

Picture Power